

鎌倉市第一地区社会福祉協議会

「令和5年度 第1回地域ケア会議」 開催次第

日時：令和5年7月18日（火）

10:00～12:00

場所：鎌倉市福祉センター2階

第1・第2会議室

§ “地域包括ケアシステムの再点検”

～地域で安心してくらししていくために～

- ① 会長挨拶
- ② 参加者全員の自己紹介
- ③ 鎌倉地区の高齢者について 鎌倉市役所 高齢者いきいき課 葛西さん
- ④ 地域活動の再開に向けて～鎌倉市社協 生活支援コーディネーター 橋本さん
- ⑤ 地域活動の再開に向けて～鎌倉市社協 地域包括支援センター 大沼さん
・地域別のグループディスカッション
- ⑥ 福祉まつり（9月3日）関連
- ⑦ 閉会

令和5年(2023年)3月末現在 包括別人口データ

	字	65歳以上	75歳以上	全人口	高齢化率
A01	十二所	533	331	1,341	39.75%
A03	二階堂	1,046	655	2,897	36.11%
A04	西御門一丁目	206	128	703	29.30%
A05	西御門二丁目	109	61	397	27.46%
A06	雪ノ下一丁目	361	232	1,008	35.81%
A07	雪ノ下二丁目	151	95	379	39.84%
A08	雪ノ下三丁目	183	122	551	33.21%
A09	雪ノ下四丁目	269	166	756	35.58%
A10	雪ノ下	15	9	53	28.30%
A11	扇ガ谷一丁目	169	103	431	39.21%
A12	扇ガ谷二丁目	141	91	399	35.34%
A13	扇ガ谷三丁目	90	51	305	29.51%
A14	扇ガ谷四丁目	250	164	609	41.05%
A15	小町一丁目	107	60	315	33.97%
A16	小町二丁目	372	234	1,021	36.43%
A17	小町三丁目	195	115	520	37.50%
A36	御成町	384	252	1,126	34.10%
A56	雪ノ下五丁目	37	21	79	46.84%
A61	浄明寺一丁目	175	107	625	28.00%
A62	浄明寺二丁目	174	91	376	46.28%
A63	浄明寺三丁目	225	128	624	36.06%
A64	浄明寺四丁目	334	222	894	37.36%
A65	浄明寺五丁目	228	131	593	38.45%
A66	浄明寺六丁目	491	347	1,026	47.86%
	合計	6,245	3,916	17,028	36.67%

令和5年度第一回ケア会議 グループ分け

R5.7.18

	地区	自治会長				民生委員			
1	十二所 (3)	角田正敬					白井久美子		
	浄明寺1~5丁目 (4)	荒井正					深山敦子	吉田智子	目崎久仁子
2	浄明寺6丁目 (2)	山崎修 (副会長)					南斉章		
	小町 (5)	高橋和雄	荒井國明	高橋令和	今雅史		三橋誠		
3	二階堂 (5)	永井隆	小島皓史				佐藤千津	白濱弥生	青木ひろみ
	雪ノ下 (3)	梶田俊夫	江副興仁				細木浩子		
4	西御門 (2)	福井敏一					松尾俊一		
	扇ガ谷 (6)	平井修	岩田薫	河内隆一	河内正治		鈴木みのり	森有紀	
5	雪ノ下 (7)	小田切知彦	西山弘	立川雄蔵			赤瀬川由乃	小山朝子	黒瀬聖子
6	小町 (6)	大野泰孝	田村俊彦	竹中淳	白木真理		小島節子	中村弘美	
	御成町 (2)	関守桂子					米里文明 (自治会長)		

社会資源一覧

No.	地域	名称	内容	場所	回数	会費	その他
1	小町	星月会	かな書道 第1・2・4金曜日14:00~16:00	鎌倉生涯学習センター	3回/月	5,000円/月	入会金2,000円
2	小町	書道会	実用書道 第2・4木曜日13:00~15:00	大路ビルカルチャー・スペース	2回/月	2,300円/月	
3	小町	スケッチの会	水彩画 第2・4金曜日10:00~14:00	野外・市内の学習センター	2回/月	1,500円/月	
4							
5		生涯学習ガイドブック	サービス多数あり		TEL 25-2030		
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

地域包括支援センター

鎌倉市社会福祉協議会

TEL: 61-2600 FAX: 61-2601

〒248-8686 鎌倉市御成町18-10



大沼美子 地域連携 担当	和智章宏 社会福祉士	吉岡雅恵 管理者 主マネ	石橋祥子 介護支援 専門員	栗原典子 看護師
--------------------	---------------	--------------------	---------------------	-------------

◆担当エリア◆

御成町 扇ヶ谷 小町 雪ノ下
西御門 二階堂 浄明寺 十二所

鎌倉市・鎌倉地区の高齢化率 (令和5年3月末現在)

	65歳以上	全人口	高齢化率
鎌倉市	53,358人	176,267人	30.27%
鎌倉地区	6,246人	17,028人	36.68%

地域包括支援センターへの相談

- ・親や配偶者の物忘れが気になる・・・
- ・退院後の在宅生活をどうしたらよいか
- ・介護保険でどのようなサービスが使えるか
- ・ケアマネージャーを紹介してほしい
- ・老人ホームはどのように探したらよいか
- ・ゴミ出しが大変になった。



鎌倉地域の特徴

日本有数の
観光地

恵まれた
自然環境

観光客が多い

山・海

交通渋滞

歴史的
文化資源

高い高齢化率



歴史的な文化資源を多く抱え、恵まれた自然環境を有する地域です。

バス通りを中心に谷戸が広がり、そこに住宅地が立ち並んでいます。

年間を通じて観光客が多い地域なので道路が渋滞することも多く、外出には危険が伴います。道路幅が狭く自動車のすれ違いにも譲り合いが必要な場所が多くあります。

交通機関の利用が限られてしまうので歩くことが大変になると日常生活（特に買い物）には支障が生じます。自宅からマイカーやタクシーを利用している方も多いと思います。

駅近隣のスーパーは朝の混雑しない時間帯に高齢者が多いようです。

民生委員さんとの懇談から

- ・コロナの影響でこれまで地域活動が活発だった地域(ハイランドや西御門)でも活動の休止や縮小され、どのように再開されていくのか、形を変えるべきなのか、検討が必要な状況です
- ・心配されるのが、高齢化が進みゴミ当番や自治会の役が担えなくなることや自治会の会員の脱退など地域力の低下が心配されます

地域ケア会議より

事例の特徴

- ・認知症や精神疾患を患っている
- ・介護力が弱い
- ・立地条件が悪い

見えてきたこと

- ・自分から相談することが難しく相談まで時間がかかり、問題や課題が複雑化してしまう
- ・近隣で心配な事が分かっても協力しにくい
- ・閉鎖的で孤立した生活状況



- ・孤立しないよう地域で話の出来る仲間との繋がりが大切です。
- ・気軽に声を掛けあい、ちょっとした手助けが出来たり、互いに助け合う事が出来る関係づくりが必要です。

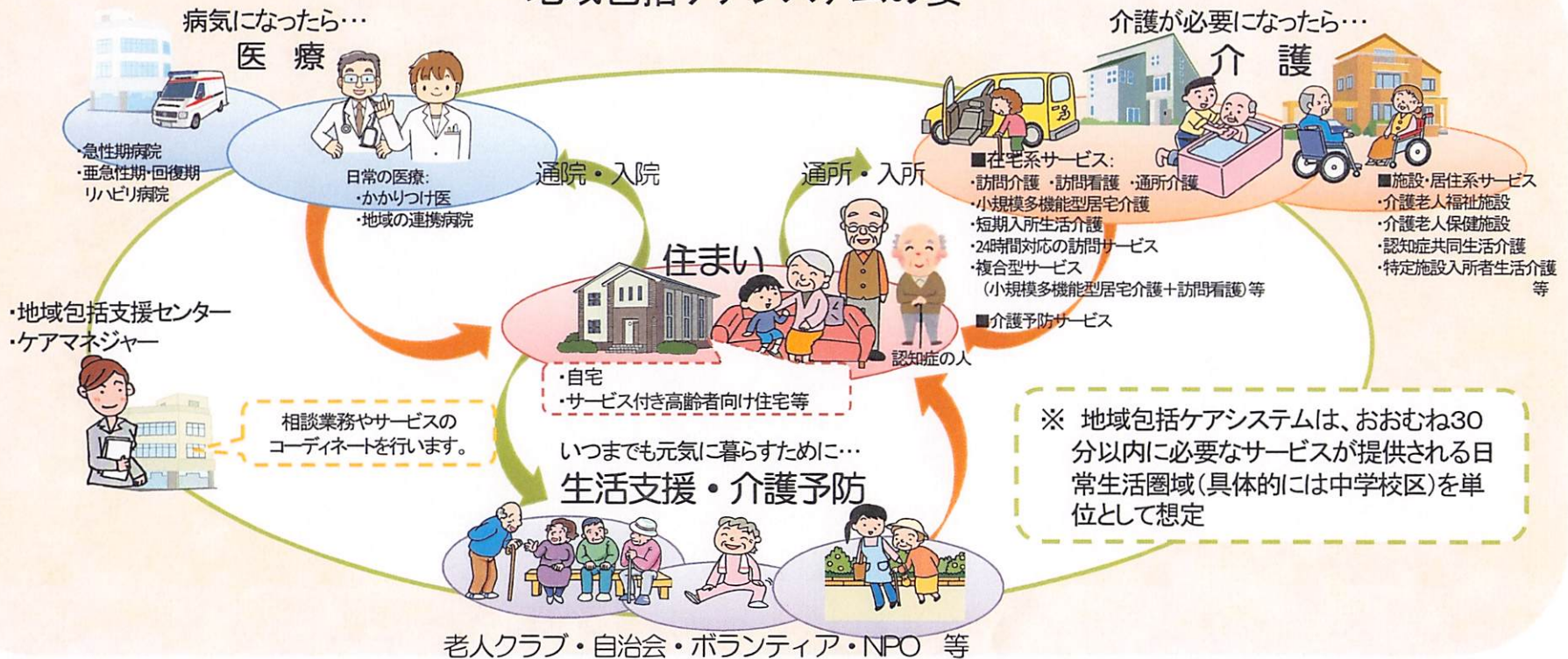
問題が重度化しない状態で相談に繋がるよう、地域包括支援センターの周知がもっと必要と感じています。

地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。

地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。

地域包括ケアシステムの姿



支え合いによる地域包括ケアシステムの構築について

- 地域包括ケアシステムの構築に当たっては、「介護」「医療」「予防」といった専門的サービスの前提として、「住まい」と「生活支援・福祉」といった分野が重要である。
- 自助・共助・互助・公助をつなぎあわせる(体系化・組織化する)役割が必要。
- とりわけ、都市部では、意識的に「互助」の強化を行わなければ、強い「互助」を期待できない。



自助：・介護保険・医療保険の自己負担部分
・市場サービスの購入
・自身や家族による対応

互助：・費用負担が制度的に保障されていないボランティアなどの支援、地域住民の取組み

共助：・介護保険・医療保険制度による給付

公助：・介護保険・医療保険の公費（税金）部分
・自治体等が提供するサービス

地域包括ケア研究会「地域包括ケアシステムの構築における今後の検討のための論点」(平成25年3月)より

6月
2023
令和5年

鎌倉ハイランド自治会だより 2023年(令和5年)6月発行 編集:広報部

鎌ハイだより

鎌倉ハイランド自治会

特集

高齢者支援部

「楽食の会」始動!

文化福祉厚生部

いきいき健康教室

昨年度から高齢者支援をより積極的に行うために部に昇格させた「高齢者支援部」。既に「お助け隊」は高齢者のみの世帯や一人暮らしの方等の日常生活の支援(庭の手入れ、簡易な修理、片付け等の雑事)を有料ボランティアで活動しています。そして今年度から新しく「楽食の会」を立ち上げ、一人暮らしでひきこもりがちな生活に、会食しながら会話を楽しむ場を提案。ボランティア有志により試作、試食会を重ね、ついに6/6(火)に第1回を自治会館で開催。今後も毎月第一火曜の12~14時に開催予定です。ハイランドで可能な限り元気で自宅に住み続けられる一助になればと。ご近所でお一人住まいの方いらっしゃいましたら、ぜひお誘いしてみてください。

第1回「楽食の会」

6/6 12:00~14:00 @自治会館

「楽食の会」チラシ



メニュー: 鶏肉とひよこ豆のカレー + 野菜のビクルス + 甘夏寒天ゼリー + コーヒー

(メニューは毎月変わります)

¥750 (実費)

お好みで¥150
(おかわり有)

(メニューにより価格の上下有、毎月¥700~¥1,000位)

野菜のビクルス

まったりとした酸味の野菜はカレーとの相性抜群~

塩、砂糖、酢の他、にんにく、ローリエ、粒ごしょう、赤唐辛子の隠し味で奥行きある~

鶏肉とひよこ豆のカレー

玉ねぎ8ヶをみじん切りにして茶色くなるまで炒めて、人参2本、りんご3ヶ、生姜1ヶのすりおろし、シナモン、トマト缶2缶、ローリエ、ひよこ豆、ジャガ芋3ヶ入れて20分煮る
鶏肉6枚(1枚を6等分:1人2ヶ)をオリーブ油で炒め赤ワインを入れカレー(2種)、バターを入れ味を整える

そりゃ、美味しいに決まってる!

参加者:12人(高齢者支援部1人・広報部1人含む)+ボランティア:6人=計18人で会食

ひとり、ひとり、お話できる時間たっぷりとれました!

美味しさと楽しさの裏にはボランティアさん達の働きが



ご飯8合 炊飯器2台で炊きました



麦茶なども付くよ

甘夏寒天ゼリー

酸味と甘みの絶妙なバランス 抜群の美味しさ~



甘夏の皮を壊さない様にくり抜いてジュースしぼって水、寒天、砂糖を煮て皮に戻して冷蔵庫で冷やし固めて、人数で切り分けて...

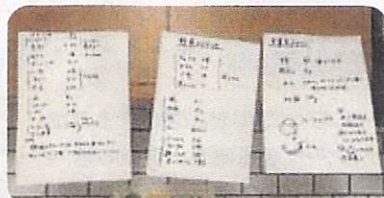
手間がかかってるんだよね~



入口で優しいお出迎いの受付嬢 会費頂きま~す



後片付けにも感謝



栄養バランスや衛生管理にも気遣い



取材独り言: 毎回、個人所有の重~い鍋、釜、道具、食器類の持ち込みはあまりに過酷! 階段の上り下り、車の運搬もボランティア魂で何とかこなす現状。持続可能のために今後、必須道具を会館に揃え置き、災害時にも役立つ使い方ができるようにせなあかん~

ある日の「いきいき健康教室」@自治会館

「いきいき」チラシ→



鎌倉市から先生をお迎えし無理なく楽しみながら、筋力低下による転倒などを予防する運動+脳トレ

第1・2・3水曜
5/24 10:00~10:40
水 @2F 和室

第1・2・3水曜日：
少人数にするために
1教室40分
完全入れ換え制
10:00~も
10:50~も
内容は一緒です



畳に座って、
足裏からほぐし始め、
足指グーチョコキパーなど。
横になって脚や腕を
ゆっくり上げたり倒したり
背骨を伸ばして～
骨盤をゆっくり動かしたり
腹筋や体幹で内蔵を刺激。
骨盤底筋のトレーニングも。

連動運動で脳トレも。
両手バラバラで
前みグー、引いてパー
上みチョコキ、引いてキツネ
はい、連続～

第1・2・3水曜
5/24 10:50~11:30
水 @2F 和室



右肘と右膝タッチ♪
左肘と左膝タッチ♪
右踵を後ろから左手タッチ♪
左踵を後ろから右手タッチ♪
あ～もろろ乱調～
出来なくたっていいの～
脳に刺激♡効果

第4水曜
5/31 10:00~11:00
水 @1F 会議室

1教室60分



イスに座って、
足裏からほぐし始め、
足指グーチョコキパーなど。
背骨を伸ばして～
肩、首をほぐして～
立ち上がって～つま先立ち
フラフラしたらイスに
つかまってまって片足立ち
片足上げ～、四股立ち～

もちろんごちらも
連動運動で脳トレも。
両手でグー、チョコキ、パー♪
では～間に拍手入れて
両足歩きも入れて～
グー、チョコキ、パー、パンサイ
はい、連続～

出来なくたっていいの～
だって脳に刺激♡効果

男性のご参加も
お待ちしております！



取材独り言：携帯のバノラマ撮影で参加者全員入れようと企んだが動きで画像歪みご容赦、雰囲気伝われば

予告

文化福祉厚生部 Troom が久しぶりに復活！7月から始まります！初回は鴨居教室、鎌倉市民の必須科目、ぜひご参加を

ウクレレ発表会 @大谷戸会館

自治会同好会の中にウクレレがあるのをご存知だろうか。第2、第4水曜の13:30~15:30に活動をしている。ご指導頂いている先生のご紹介で6/11(日)小坪の大谷戸会館フェスティバルに参加。日頃の練習の成果を発表する機会を得て、さらに音色に輝きを増すことでしょう。



アルペなんみんセンター訪問 @旧イエズス会修道院

ハイランドから見える修道院が2020年難民センターになったのをご存知だろうか。アルペ神父の名を冠し日本の低い難民認定率に「シェルター、学ぶ機会、交流の場」を提供。5/24(水)交流会、施設案内ツアーに会長等と参加。ウクライナの方のお話を伺う。人気の湯河原「飯田商店」ラーメン店主の思いから出張出店、無料で振る舞われた。



「アルペなんみん」HP→



二階堂 だより

●発行/二階堂親和会



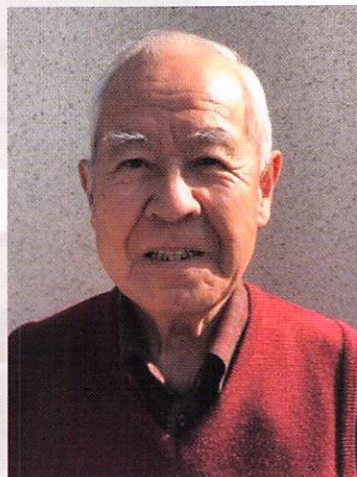
新年を迎えて

新しい年を迎えられた皆様にお祝い申し上げます。

ここ数年コロナ一色で活動が停止された状況から普段の生活にもどることが出来て安心しております。親和会としても、近隣の町内会の方々とも協力しあいながら、新しい視点からよりよい活動を目指した地域づくりに取り組んでいきたいと思っております。

二階堂は地域が広く、谷戸も深い地形の地域です。そのような特性上、昨年からは県が山林の伐採に大幅に取り組んできました。それは地域の安全を第一にガケ崩れなどの災害を未然に防止するためです。

そのほかにも災害防止を主目的として河川の流量測定装置を設置しました。また、3機目以降の防犯カメラを設置します。何より防犯のためにも進めていきます。これからも親和会が元気でまとまりのある町内会にしていきたいと思っております。



会長 大村貞雄

緑苑台坂の会

「坂の会」は毎週水曜日9時から緑苑台入口の坂の掃除をしています。

落ち葉の多い季節は大変ですが、道路がきれいになって通る人に「いつもありがとう」と言われると「いってらっしゃい！」と気持ちよく声をかけたくくなります。

また令和2年より坂の脇の花壇に季節の花を植え、住民のみなさんに楽しんでもらえるように手入れを始めました(二階堂親和会交流事業として)。一緒にお掃除に参加することにより、ご近所さんとの会話も弾み交流が広がっています。

「緑苑台坂の会」佐藤千津



◆防災掲示板◆

<https://bosainikaido.apage.jp/>
パスワード: yofukuji



◆二階堂だより◆

<https://nikaido-dayori.apage.jp/>
パスワード: nikaido



二階堂のこんな人！

「私の子ども」から「私たちの子どもたち」へ 『鎌倉うみやま遊び』主宰 永野宏和さん

「遊びを通じて地元二階堂のことを知り、地域で子どもを育て、大人も一緒に楽しめる居場所をつくりたい」。そんな思いから『鎌倉うみやま遊び』を主宰されている永野宏和さん。活動を始めて1年が経つ『鎌倉うみやま遊び』のインスタグラムには、鎌倉の海、山、畑で生き生きと遊ぶ子どもたちの姿が。二階堂でも、遊びの中で環境について学ぶ『天園バンブークリーン』など素敵な活動をされています。

「子どもが育ち、親も育つ。みんなが楽しくなる。そんな場にしたいなと思っています。」

そんな永野さんが二階堂に越してきたのは数年前。「二階堂は自然、人、伝統と新しさが適度に調和しているところが好きです。分け隔てなく誰でも楽しめる自然、豊かな天園ハイキングコースに古い歴史が丁寧に残されたお寺や神社。それらの魅力に惹かれて住んでいる地域の皆さんも多様で生き生きとしています。活動すればするほど人のあたたかさ、身近にある『自然』という大切な、価値ある資源に感謝せずにいられません。」

『鎌倉うみやま遊び』

開催日：隔週日曜日（イベントは土曜開催）

時間帯：13時～15時

対象：小学生以上（もちろん大人も大歓迎！）

<主な活動内容>

春：桜や新緑を楽しむ山遊び（天園コース）

夏：ボードや素潜りなどの海遊び（材木座海岸）

秋：紅葉巡りなど秋の山遊び（獅子舞）

冬：野菜収穫や山遊び（二階堂）

イベント：覚園寺さんの竹林整備

アウトリガーカヌー&サップ体験



覚園寺さんの竹林整備



永野宏和さん

文責 中村美砂

AEDの買い替えと勉強会開催

二階堂親和会が防災品として備えているAED（自動体外式除細動器）は現在、「鎌倉宮社務所」と「クロスハート二階堂」に設置されていることをご存知でしょうか。この他にも鎌倉市が「第二小学校」と「フレンドリー鎌倉」に設置しているので、二階堂地区内には合計4台が置かれています。

ただ、AEDの名前は知っていても、その使用目的や使用方法については分からない、あるいは現物を見たことも、触った事もない人がかなり多いのが現状です。

この装置を使用しないで済むということは、緊急の事故や病気の対応をせずに過ごせているという意味で安心、安全な日常の証です。しかし、災害や急な体調不良（心肺停止など心臓系疾患）といった事態に対処する体制を持つことは、親和会の会員にとって大切な防災対策のひとつです。

さて、設置されていたAEDは平成23年に購入したもので使用期限切れになっている（5年間が使用限度）ことが判明し、今年度買い替えを行いました。今回の購入を機に販売店の専門家を招き、11月12日鎌倉宮休憩所でその使用目的と使用方法についての勉強会を開催しました。

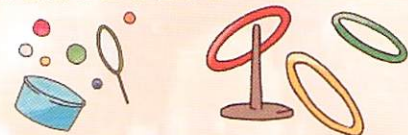
コロナ禍ではありましたが、親和会役員に加え小学生から成人まで18名の参加がありました。見るのも、触れるのも、操作するのも初めてという方が多く、それでも意欲的にデモ操作に挑戦してもらえました。知ること以上に慣れることの重要さを感じています。

今後も会員に知識、関心を持っていただけるよう勉強会の開催を計画して参ります。

親和会防災部長 久枝真弘



二階堂子ども会 活動報告



<ミニ秋祭り> 2022年10月30日開催

「子ども会主催でお祭りをやりませんか？」秋が始まる頃、親和会からうれしいご提案をいただきました。場所は覚園寺をお借りするとのことで早速、役員6人でミーティング。

コロナ禍、イベントを行うにはどうしても制限がかかります。そうでなければ、はい！もちろん！と即答していたと思います。様々な想いが皆の頭を巡っているのが表情で感じ取れました。子どもたち、地域の方々にとって安心のある集まりでなければなりません。話し合いを重ね、基本的なコロナ対策の他に飲食禁止、景品は持ち帰る、会場には長居しないなど「約束ごと」を設けることで安心安全第一の基盤を作り開催を決定しました。子どもたちが喜ぶこと…役員で温めた案を用意し、覚園寺にて第一回目の打ち合わせに向かいました。ご住職からは「射的もできますよ」「流しそうめん機は使われますか？」といったご提案も！前向きなお気持ちや子どもたちを想ってこそそのアイデアの数々に、可能性がふわっと広がりました。こちらからの質問や疑問にも快く回答くださり、ほっとすると同時に「素敵なお祭りにしよう」という気持ちが強くなったことを覚えています。

お祭り当日は前年度子ども会役員の方々、子ども会会員のお母さま、親和会の皆さま、たくさんの方にサポートいただきスムーズに、そして安全に進行することができました。改めまして役員を代表し皆さまにお礼を申し上げます。

大人も子どもも一緒になって笑顔いっぱい時間を過ごすことができ、地域交流の大切さを改めて実感しました。コロナ禍で、“やらないことがあたりまえ”を変えていくのは勇気が要りますが、地域の方に協力いただき一歩前に進めたこと、役員一同とても嬉しく感じております。

今後も二階堂の子どもたちの笑い声が聞こえるような環境作りにお力添えいただければ幸いです。規制のないイベントを開催できる日が、近い未来に訪れることを願っています。



「スタンプカードや射的的的は、子どもたちと一緒に手作り」「準備もたのしかった！」



二階堂子ども会 会長 渡来朝子

緩やかに開かれた場づくりを

子ども会からイベントのご相談を頂いたとき、コロナ後まず子どもからルールを緩め、子どもの喜ぶ姿を見て大人も幸せを感じるのいいのではと協力させて頂きました。熱心に準備されている子ども会の方々や参加した子どもたちの楽しそうな様子に、引き受けて良かったと思っています。

ただ、「やらない」「参加しない」という選択肢もありますし、それを否定しないことも大切です。どちらが正しいということではないですから。

二階堂の人たちに見守られ続けてきた寺として、覚園寺は地元の人にも観光客にもそんなふうに緩やかに開かれた場でありたいですね。



覚園寺住職 仲田順昌

手さげを持ってすぐお買い物—移動販売車がやってくる!



鎌倉宮、永福寺跡横、緑苑台のクロスハートの三か所で移動販売のお試しが始まりました。きっかけは緑苑台地区のサロン（高齢者を呼んでのミニサロン）で「昔来ていた移動販売が最近来ない」という話題がのぼったこと。そこで「長距離歩くことが大変だったり、移動手段が難しかったりする方たちのために移動販売をやってみてはどうか」と社会福祉協議会からの呼びかけがあり実現しました。

バッグ持参で買い物にいらっしゃった方の中にはコロナ禍外出を控えていた方も多く、久しぶりに顔を合わせ和やかにおしゃべりする姿が見られたり、買い物に来た小学生の子たちがパン販売を手伝ってくれたり、地域の方々のつながりが見られます。

移動販売の真中青果さんの野菜や果物は新鮮で美味しく（家計にもやさしい!）、9月から12月の間に6回行い好評を得ています。1月からは隔週木曜日に実施いたします。

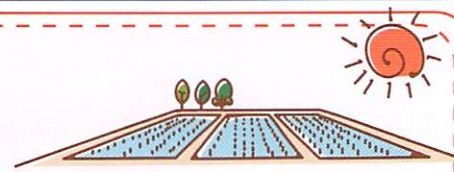
掲示板などで詳しい日時をご確認の上、ぜひ足を運んでみてください。

文責 中村美砂



二階堂四方山ばなし

覚園寺谷戸の今昔



私が子供の頃の覚園寺谷戸の戸数は30数軒で5軒程のカヤブキ屋根の家がありました。現在の土地形態からは想像できないと思いますが、谷戸から鎌倉宮方向に向かう川は今のようまっすぐ流れておらず、谷戸入口付近の左右の家の前の橋の下を行ったり来たり大きく蛇行しながら鎌倉宮へと流れておりました。現在の駐車場は田んぼで、道路左側は畑や田んぼがたくさんあり、また覚園寺薬師堂裏は全て畑になっていました。

当時の子供達の遊びは山遊びが多く、空き地での野球、ゴム飛び、竹馬、勝ち豚、木登り、雪が積もると急坂での手づくりソリ滑り、氷がはると覚園寺開山塔の滝のツララ折り。信じられないと思いますが、川は水量があり皆でせき止めて泳ぎ、ハゼ、ウナギ、モクズガニ、ザリガニ等が良く取れたものです。一番の思い出は、当時まだあまり食物の無い時代でしたが、昔の住人の方はやさしく、各家々の庭に勝手に一連隊で入り、グミ、ニッキ、柿、ビワ等を取りに行き美味しく食べさせて頂きましたが、一度も親たちへの苦情等ありませんでした。

現在では考えられない良い時代であり谷戸でした。



澁谷信夫（76才）

◆編集委員◆

阪口泉 曾我正宣 中村美砂

◆編集協力◆

福田竜司 植月縁

◆二階堂親和会事務局◆

☎(22)8280(永井)